



がんばれ高田 負けるな高田
できる できる できる!

【校訓】

自主・協力・創造

編集 校長 大串 久隆

「高田中学校除草活動で校庭と校舎周りがきれいになりました。」

4月22日(土)は、PTA環境部主催の除草作業でした。生徒18名、保護者38名、地域の方14名で作業を行い、校庭や校舎周りがとてもきれいに整備されました。今年度から、土日の地域スポーツが始まったこともあり、生徒たちの参加は難しいと思っていましたが、18名も参加し、除草作業や草の運搬を頑張ってくれました。

地域の方は、6時から学校周辺の草刈りを始めてくださり、保護者や生徒が集まった8時30分には、学校まわりの土手の除草が終わり、運搬ができる状態でした。その後、校庭周辺の草刈りや、植栽の整備などをしていただきました。保護者の方は、グラウンド周りや体育館周辺、テニスコート周りなどを手作業で草刈りや草むしりを行い、とてもきれいに仕上げてくださいました。

地域の方同士がかけ合う「久しぶりやね～、元気にしとったね？」という会話や、みんなで協力して楽しそうに作業をする姿から、この除草作業が地域の皆さんにとって、大切なコミュニケーションの機会であり、28年間高田中学校をきれいに保ってきたという自負と大切な地域の学校をずっときれいに維持したいという強い思いを感じました。

【除草作業の様子】



6時過ぎ、地域の方の車が続々集結!



7時過ぎには、外周が終わりそうでした。



10時頃には日差しも強く、暑くなりました。



フェンス際、腰をかがめての草刈りは大変です。



テニスコートの除草や整備、中庭やグラウンドの草運びを沢山の中学生が行いました。





2トントラックは、地域の方が横板を付けて下さったことで、倍以上の草を積むことができました。



閉会式：環境部長森脇さんに、活動参加へのお礼と校庭がきれいになった喜びをお話しいただきました。

【懇親会】

除草作業後に懇親会を行いました。参加者は7名でした。土曜日の昼間の開催であったことや案内から当日までの期間が短かったことが参加者の少ない要因になったようです。（今後活かします。）

懇親会では、地域の方から様々なお話を伺いました。高田中学校の校庭が何も無い状態からのスタートしたことや、桜の木、梅の木など様々な植林を行って現在の校庭をみんなで作りあげたこと、むしろ、みんなで作りあげたからこそ大切にしたいのだという思いを強く感じました。

学校が、子どもたちの学舎（まなびや）としてだけでなく、地域の宝として存在しているからこそ、地域の皆様の学校愛が続いているのだと思います。

きれいになった校庭



このように学校を大切にしてくださる皆様のお陰で、この美しい高田中学校が維持されて来たのだと改めて実感しました。感謝の気持ちとともに、学校を大切にする皆様の思いを生徒と職員一同で再認識し、より良い学校づくりに全力で取り組んでいきたいと思ひます。地域の皆様、保護者の皆様、そして、生徒の皆さん、本当にありがとうございました。（この通信は、ホームページに掲載します。）